

『9月県議会』が開会。会期は10月13日まで。

福岡県議会『9月県議会』は9月11日に開会しました。今議会、代表質問は9/15、9/19の両日。一般質問は9/20～22、常任委員会は9/25～27となっています。

今議会は、会期中に「決算特別委員会」が開かれ、都合33日間、10月13日に閉会します。なお、『9月県議会』中の「決算特別委員会」開会については、この間、我が会派が議会・行政改革の一環として強く求めてきたものです。

これまで「決算特別委員会」は『9月県議会』が閉会后、10月末から11月にかけて開会されていました。しかし、そうすると「決算特別委員会」が終了してすぐに『12月県議会』となり、その準備が大変だということに加え、「決算特別委員会」で審議した内容が新年度予算編成(12月末)に間に合わないといった不具合や弊害が生じるため、『9月県議会』中の「決算特別委員会」開会を求めていました。

こうした我が会派の議会・行政改革により、今年度から『9月県議会』中の「決算特別委員会」開会となりました。私は、今議会でも一般質問に登壇しますし、「決算特別委員会」の委員でもあり、しっかりと審議を尽くして参ります。

今議会上程の補正予算額は687億9,600万円、過去最高!

『9月県議会』に上程された議案は20件です。

その内訳は、一般会計補正予算1件、条例議案8件、契約関係議案4件、経費負担行為に係わる議案6件、人事に係わる議案1件です。

「2017九州北部豪雨」災害復旧費として643億円を計上!

このうち、一般会計補正予算は687億9,600万円で、そのうち7月に発生した「2017九州北部豪雨」災害対策費として643億1千万円が計上されています。補正予算の内訳は以下の通りです。

1. 災害復旧・復興対策予算: 643億1千万円

- ①被災者生活支援(○被災者応急救助11億527万円、○応急仮設住宅整備11億1,217万円)
- ②商工業・農林業者支援(○中小企業への金融支援5,175万円、○被災地の観光復興支援1億92万円、農林業者への事業継続支援11億3,486万円など、計約15億円)
- ③公共土木施設等の復旧・復興(○被災した道路や河川・施設などの復旧加速化448億2,247万円、災害復旧の効果を高め・災害の再発防止136億2,210万円、被害拡大防止のための応急対策19億4,108万円)

2. 通常分(防災減災、地域活性化): 44億8,600万円

- ①防災・減災(○緊急輸送道路等整備21億6,839万円、港湾の老朽化対策・高潮対策4億341万円など、計約90億)
- ②地域活性化(○農山漁村の生産基盤整備15億96万円、青少年科学館整備費1億9,205万円、快適な生活環境整備1億6,687万円など、計約18億8千万円)